

令和7年度を迎えて

理事長 細谷 正明

清々しい春の季節、利用者様と一緒に新年度を迎える事が出来て職員一同、大変喜ばしく思います。

また、皆様におかれましては日頃より、愛灯園の活動に対し、ご理解ご協力を賜りまして御礼申し上げます。

初めに、この年末年始にかけて、特別養護老人ホームにおいて、利用者様・職員にコロナウイルス感染症が蔓延を致しました。

利用者様は基よりご家族の皆様には、ご心配・ご迷惑をお掛け致しましたが、幸いにも重症化される方はおりませんでした。収束後直ちに危機管理委員会を開催し、改善点等、今後の対策を検討し、職員に周知をし、訓練も実施いたしました。コロナウイルスに限らず、様々な感染症がまだまだ蔓延しており、予断を許さない状況に変わりありませんが、職員一同、万全を尽くして参ります。

今年度は物価高騰が益々顕著となり、施設経営が厳しくなることが予想されます。しっかりとした収入を確保するため、また入所を希望されている方々のニーズに答えるために、四月より特別養護老人ホームの定員を、流動的に変更が可能な空床利用型へ業態変更をし、稼働率の向上に努めたいと思います。支出については、全職員がコストダウンの意識を持ち、業務の効率化を行い、徹底的に無駄を省きたいと考えております。

職員については個々のスキルアップにより、科学的な根拠に基づいた介護サービスを提供し、利用者様の方々が満足して頂ける介護を目指して取り組んでいけるように、努めたいと思います。

様々な課題がありますが、地域の皆様から信頼され、利用者様・職員が笑顔になれる施設を目指してまいります。本年度も変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしくお願い致します。

末筆ながら皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年度のご挨拶とさせていただきます。



車椅子をご寄贈いただきました

十月十五日に、小諸ライオンズクラブ様より、テイルト式車椅子五台をご寄贈いただきました。「地域で活躍した高齢者に改めて感謝を伝えたい」との金本淑子会長のご意向が今回のご寄贈に繋がったとのことでした。贈呈式では、理事長と利用者代表の小山かつみ様より、お礼の言葉をお伝えしました。リクライニング機能の付いたテイルト式車椅子は、主にご自身で身体を支えることが難しい利用者様にご利用いただけます。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。





令和7年度事業計画



I 事業基本運営要綱

利用者本位のサービスの推進

1. 利用者様のニーズを的確に捉え、個別援助計画に基づいた支援を行う。
2. 職員は、利用者様本位のサービス向上に向けて、専門性の向上と創意工夫に努める。
3. 職員は認知症に対する理解を深め、利用者様の心に寄り添った支援を行う。

経営安定

1. 各事業所は、稼働率を意識し昨年同様コストダウンへの取り組みを維持できるよう、全職員が取り組んでいく。
2. 人材確保の困難に対応するため、外部主催の求人説明会に参加し、次世代の人材を確保する。そして、魅力ある職場づくりに取り組む。

危機管理体制の強化

1. 危機管理委員会の組織的運営、危機発生時の対応強化の取り組みを行う。
2. 感染症対策としては、職員が正しい知識を習得し、基本に忠実な対応を行うことにより、感染症の予防および拡大防止に努める。
3. 災害対策として、作成されたBCPを基にした研修訓練を実施し、有事の際に迅速な対応ができるよう努める。

人材育成

1. 知識向上のため、各職種および経験年数に応じた一人一研修を実施する。
2. 職員は、専門職として個々のレベルアップを図る。

II 本年度の事業運営方針

特別養護老人ホーム

1. 利用者様一人ひとりの意思及び人格を尊重、各利用者様の強みに着目したサービス計画を立案し、職員が共通認識を持ち支援を行う。
2. 職場内でのOJTを確立することで、個人に合わせたスピードで必要な知識・スキルを持ち、エビデンス（根拠・証拠）のある介護を提供する。
3. エコ活動を意識するとともに、経費削減に努める。

短期入所生活介護事業所

1. 利用者様の日常生活を意識した支援を行う。
2. 稼働率を意識した取り組みを行う。



愛灯園診療所

1. ターミナルケアの充実を図る。
2. 利用者様・職員の健康管理を行うことにより、施設内での感染症発生の予防に努める。
3. 各事業所間との連携、ご家族様・職員との情報共有を行う。

地域密着型通所介護事業所

1. 個別援助計画の見直し。
2. リハビリ・レクリエーション活動の内容の充実（地域住民への案内配付・広報誌配付）。
3. 居宅介護支援事業者との連携強化と情報の共有。
4. 感染予防対策の強化、事業所間の連携。
5. 安全運転と車両の点検・整備。
6. 苦情・事故・ヒヤリハットの原因究明、再発防止に努める。
7. 稼働率の安定を図る。



居宅介護支援事業所

1. 利用者様の望む生活を実現するために、適切なケアマネジメントを行う。
2. 利用者様・ご家族様の力を活かし、様々な社会資源を活用する。
3. サービス提供事業者との連携を密に行う。
4. 研修への参加や実践の振り返りを行い、相談援助者としての資質向上に努める。
5. 適正な制度利用を意識し、プランニングを行う。



野岸小四年生との交流

十一月十四日、野岸小学校四年生の皆さんが来園下さいました。施設の概要説明、車椅子やベッド上の移動介助体験を通して、高齢者や介護への理解を深めていただきました。また、その後の利用者様との交流では、歌やダンスけん玉や手品などを披露して下さいました。利用者様からも「元気が出た」などの声も聴かれ、たくさんの笑顔も見られました。



野岸小学校四年生の皆さん、ありがとうございました。



ファッションセンター しまむら様 の出張販売



十二月には、ファッションセンターしまむら様が出張販売に来園下さいました。衣料品を中心にとくさんの品物を大きなトラックに載せてお越し下さいました。利用者様は、介護職員と供にお洋服を体にあてたり、試着されたりして、ご自身のお好みに合わせて品物を購入されました。お買い物を楽しまれる皆様の笑顔がとても印象的でした。しまむら様の出張販売は地域貢献の一環として実施しておられ、各店舗の店長さん、販売員として協力してくださいました。販売終了時には、利用者様から感謝の言葉をお伝えし、心温まる良い交流となりました。



阪神淡路大震災による被害は、被災者だけでなく、被災者の家族や関係者にも大きな影響を与えています。被災者の生活を支えるためには、被災者のニーズに応じた支援が必要です。本施設では、被災者の生活を支えるために、被災者のニーズに応じた支援を行っています。被災者の生活を支えるためには、被災者のニーズに応じた支援が必要です。被災者の生活を支えるためには、被災者のニーズに応じた支援が必要です。

おむすびの目

職員紹介

昨年9月から看護師として勤務しております細谷と申します。利用者様が安心してその人らしくお過ごしいただけるよう関わっていきたいと思います。不慣れな点もあるかもしれませんが、誠心誠意努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年11月から介護職員として勤務しております亀田博子と申します。介護のお仕事は初めてですが、皆様に温かくお迎えいただき、大変な感謝と感激です。早く一人前になってお力添えができるよう誠心誠意努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

昨年12月より介護職員として勤務しております柳沢と申します。日々勉強ですが、再び介護の仕事にやりがいを感じています。利用者様が穏やかに笑顔で過ごせる環境をつくれるようにがんばっていきます。どうぞよろしくお願い致します。

みすず幼稚園様より



みすず幼稚園、ゆり組の園児の皆様より、利用者様へ手作りのプレゼントを頂戴しました。掲示し、皆様にご覧いただいています。ありがとうございました。

デイサービス

デイサービスでは、毎月、季節にあわせた壁画を作成しています。利用者様の力作をご紹介します。



味覚の秋



干支の絵馬



節分

ご協力ありがとうございました

令和6年10月から令和7年3月までのご協力いただいた方々を掲載させていただきます。

甘利実様、竹内孝栄様、
小諸ライオンズクラブ様、ファッションセンターしまむら様、
林歯科診療所様、松井農園様、みすず幼稚園様

今後の予定

- 4月 お花見
- 5月 しょうぶ湯
- 6月 コンセプトメニュー
- 7月 セタまつり、おやつバイキング

編集後記

だんだんと春らしい日も増えてまいりました。施設から見えるこぶしの木には、ふっくらとした蕾がたくさんついています。白く美しい花を見るが楽しみです。

社会福祉法人

愛灯園

〒384-0805

長野県小諸市字高峯己1番地

TEL : 0267-22-8177 / FAX : 0267-25-2233

特別養護老人ホーム 愛灯園
短期入所生活介護所 愛灯園
介護支援相談所 愛灯園
通所介護事業所 愛灯園 (直通TEL:0267-24-0056)

